



「東北アジアの自然誌」
地球・自然のダイナミクス

極東ロシアから日本、中国に至る東北アジアには、非常に魅力的な自然が残されています。活発なマグマ活動を展開する火山群、帯状につながる島々、森林や湿地、草原、あるいは砂漠に覆われた広大な平野など、その自然は多彩な姿を見せています。そこには高い山脈もあれば大河もあり、また琵琶湖やバイカル湖のような巨大な湖もあります。こうした多様な環境は、世界的に見て、極めて豊かで貴重な生物を育んできました。今回の講演では、まず日本を中心に、東北アジアの地質がどのように形成されてきたかを探り、太古の時代からの地殻変動の謎に迫ります。次に、この東北アジア地域に息づく生物たちの多様さと特徴を紹介し、その多様性の起源を探ります。



主催 / 東北大学東北アジア研究センター
<http://www.cneas.tohoku.ac.jp>

共催 / 東北アジア学術交流懇話会

お問い合わせ / 東北アジア研究センター事務局
TEL.022-795-6009



2014年 12/6(土)
日時 14:30~17:00 (開場14:00)

申込不要
入場無料



会場

TKPガーデンシティ仙台
(AER オフィス棟 30階ホールC)

仙台市青葉区中央1-3-1
TEL. 022-714-8101



講師

「東北アジア地域の地殻変動と太平洋」
平野 直人 (東北アジア研究センター 准教授)

「東北アジア地域の生物とその起源」
千葉 聡 (東北アジア研究センター 教授)

Access

- JR仙台駅 徒歩2分
- JRあおば通駅 徒歩5分
- 市営地下鉄 広瀬通駅 徒歩5分

